

償却資産申告書の記載方法

(1) 住所・氏名

・住所

住所については、備考欄に送付先の指定がない場合は納税通知書の送り先となります。

・氏名

所有者の氏名（法人名）を記入してください。

(4) 事業種目

事業の内容を具体的に記載してください。

事業種目が複数ある場合は、主たる事業種目を記載してください。

(5) 事業開始年月

個人の方は事業を開始した年月を、法人にあっては設立年月を記載してください。

(取得価額)

前年前に取得したもの
(イ)

昨年までの申告に基づき、取得価額を印字しています。

前年中に減少したもの
(ロ)

(イ) のうち、前年中に減少した資産の取得価額を記載してください。

前年中に取得したもの
(ハ)

今回新たに申告いただく資産の取得価額を記載してください。

*申告漏れや移動により受け入れた資産については
(イ) ではなく(ハ)に記載してください。

令和 XX 年 1 月 7 日

大和高田市長 殿

令和 XX 年度 償却資産申告書（償却資産課税台帳）

※ 所有者コード 12345678													
1 住所 〒635-xxxx 奈良県大和高田市大字大中1000-1 大和高田ビル3階 (電話 0745-xxxx-xxxx)													
2 氏名 大和高田税務プラスチック株式会社 代表取締役 大和高田郎 (職号)													
3 個人番号又は法人番号 12345678X1234													
4 事業種目 (資本金等の額) プラスチック加工 (100 千万円)													
5 事業開始年月 昭和 61 年 2 月													
6 この申告に記載する者の 氏名及び氏名 経理課 山田 (電話 0745-xxxx-xxxx)													
7 税理士等の氏名 税理士 高田 (電話)													
8 短縮耐用年数の承認 有・無													
9 増加償却の届出 有・無													
10 非課税該当資産 有・無													
11 課税標準の特例 有・無													
12 特別償却又は圧縮記帳 有・無													
13 税務会計上の償却方法 定率法・定額法													
14 青色申告 有・無													
資産の種類	取 得 備 額												
	前年前に取得したもの (イ)			前年中に減少したもの (ロ)			前年中に取得したもの (ハ)			計 ((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)			
1 構築物	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	
	2 000	000							2 000	000		2 000	000
機械及び装置	18 000	000							2 000	000		20 000	000
合 船													
空 機													
両及び搬送具	1 200	000										1 200	000
其 器 具 及び備品	1 140	000			630	000			340	000		850	000
合 計	22 340	000			630	000			2 340	000		24 050	000
資産の種類	評 価 額 (ホ)												
	決 定 価 格 (ヘ)			課 税 標 準 額 (ト)									
	1 構築物	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
	2 機械及び装置												
	3 船 舶												
	4 航 空 機												
	5 車両及び運搬工具												
	6 工具、器具及び備品												
7 合 計													
合計(電算)申告方式により申告される方以外は記載しないでください。 なお、合計(電算)申告方式により申告される方は別冊の「固定資産税(償却資産)申告のご案内」をご参照ください。													
* 市役所整理欄には記載しないでください。 * 市役所整理欄 収受 郵送・窓口・eLTax・その他() 入力 控返送 有無													

(3) 個人番号又は法人番号

個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては13桁の法人番号を記載してください。償却資産を共有でお持ちの方は記載不要です。

(この申告に応答する者の係及び氏名)

申告書の内容について問い合わせ先となる経理担当等の部署、氏名、電話番号を記載してください。

なお、税理士等の氏名が問い合わせ先となる場合は、税理士等の氏名を、この欄にも記載してください。

(8~14) 短縮耐用年数の承認等

各項目の有無等について、該当するほうを○で囲んでください。なお不明な場合はそのままでも問題ありません。

(18) 備考(添付書類等)

次のア～エに該当する場合記載してください。なお、書ききれない場合は、別用紙(任意様式)に記載してください。

ア 住所、氏名等に移動があった場合は、異動事由(商号変更等)、異動年月日、旧住所、旧氏名等参考になる事項。

イ 合併があった場合は、合併日、合併法人名、被合併法人名

ウ 傷却資産を共有されている場合は、その方の住所、氏名(個人番号又は法人番号の記載は不要です。)

エ その他、この申告に必要な事項及び傷却資産の評価について参考となる事項を記入してください。

(21) 廃業等

廃業や解散された場合は、該当する項目を○で囲んでください。また備考欄にその年月日の記載もお願いします。

◎ 所有者コード、取得価額(前年前に取得したもの(イ))は昨年までの申告に基づき印字しています。

◎ 印字している内容に変更がある場合は、抹消線を引き、余白に正しい内容を記載してください。